

上下水道施設の一体的な耐震化について

資料 R6-16

- 上下水道システムにおいて、施設の機能を失うとシステム全体の機能を失う施設や、病院や避難所等の**重要施設**に接続する**上下水道施設の一体的な耐震化**を推進するものであり、「米子市上下水道耐震化計画」を令和7年1月に策定。

【現状・課題】

- ・ 令和6年1月の能登半島地震では、上下水道の基幹施設（※1）の機能喪失により、被害が長期化。
- ・ 災害時においても、上下水道の両方の機能確保が重要。

※1

（水道）導水管、送水管、配水池等

（下水道）処理場、処理場に直結する管路等

【国の方針】

- ・ 災害時に拠点となる病院や避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等について、一体的な耐震化を推進。

【内容】 ※下記「イメージ」及び「別紙1～4」を参照

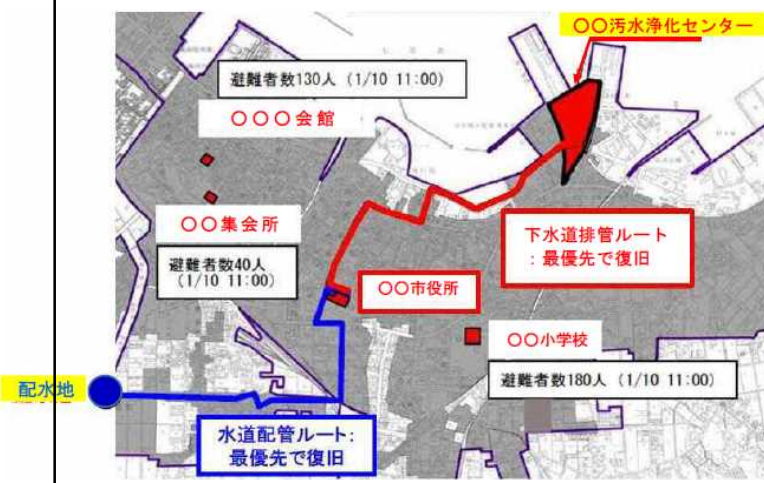
① 上下水道システムの「急所」の耐震化

機能を失うとシステム全体の機能を失う施設について、計画的に耐震化を推進。

② 重要施設に接続する上下水道管路等の一体的な耐震化

災害拠点病院、防災拠点、避難所など重要施設に接続する上下水道管路等について、一体的な耐震化を計画的・重点的に推進。

【上下水道管路の一体的な耐震化イメージ】



【上下水道システムの「急所」・重要施設に接続する上下水道施設（イメージ）】

